

こんにちは!

No.171
令和3年2月1日

しばた議会です



青春どまんなか



「議会ネット中継」への
QRコード

※詳しくは、柴田町ホームページ
を参照してください。

感染防止への議会対応

柴田町議会の 新型コロナウイルス対策に係る 議長声明

令和2年12月1日



柴田町議会議長

高橋 たい子

このところ、近隣の自治体でクラスターが発生するなど、新型コロナウイルスの感染が身近に迫っている状況にあります。

柴田町議会においては、国が緊急事態宣言を発表した4月よりも事態はかなり深刻であると捉え、12月会議の前に、議会としての新型コロナウイルス対策について協議するとともに、その取り組み内容について議長声明を発表することとしました。

議会のコロナ対策については、令和2年4月24日の議会運営委員会で決定して以降、何度か見直しをかけてきましたが、3密を避ける、マスクの着用、手指のアルコール消毒といった基本的な事項のほか、議会独自の対策については4月24日に決定した内容をベースとしています。

今回、新たに取り組んだ対策としては、下段のとおりです。今後も引き続き議会のコロナ対策に取り組んでいきます。柴田町民の皆様のご協力とご理解をお願いいたします。

議会としてのコロナ対策

1 12月会議の会期日程の短縮

- ・開催日は、12月7日(月)と12月9日(水)だけとする。
- ・12月7日(月)は、議案の説明と一般質問を実施する。
- ・12月9日(水)は、議案の質疑・討論・採決を行う。

2 一般質問の文書でのやり取り

- ・一般質問は自粛とする。ただし、一般質問を行う場合でも、通告書及び答弁書の文書の配付のみとし、議場での通告書及び答弁書の読み上げはしない。一問一答も実施しない。
- ・答弁に対しさらに質問したい事項があれば、直接担当課に聞きに行くこととする。

3 議案の質疑に事前通告制を採用

- ・質疑は事前通告制とし、12月8日(火)の正午まで、議長に提出する。
- ・12月9日(水)の質疑は、通常どおり行う(3回まで)。

4 その他

- ・議員が隣り合わないよう議席を配置する。
- ・執行部の出席は、説明・答弁に必要な課長等に留める。
- ・換気対策としては、これまでは扉・窓を全開したままとし、審議の区切りのいいところで休憩をとってきたが、これからは審議の途中でも50分ごとに10分程度休憩し、議場の扉・窓を開ける。



徹底したコロナ対策

新型コロナウイルス

オンライン会議

【議会運営委員会】

12月1日、議会として初めて議会運営委員会の会議をオンラインで行いました。

水戸副町長から12月会議に上程される議案などの説明の後に、開催期間・日程・一般質問・意見書などについて協議しました。何度も試行を重ねたので、スムーズに行うことができました。

【常任委員長会議】

議会運営委員会終了後に常任委員長会議もオンラインで行いました。

各常任委員長から所管事務調査の報告や、活動計画の進捗状況の確認・そして2年間の活動をおして総務・文教厚生 の提言事項などが話し合われ、議会共通の認識を確認しました。

【常任委員会】

総務・文教厚生・産業建設の各常任委員会も、オンラインで会議を行いました。

議会運営委員会オンライン会議



本会議でのコロナ対策

12月会議では、議長声明のとおりの対策を講じたほか、議場入場時の体温をチェックや、フェイスシールドの着用などもあわせて行うなど、これまで以上に徹底した方法で議会を開催しました。

一般質問は、質問書・答弁書の議場での読み上げは行わず、文書でのやり取りをすることで、会議時間の短縮を図りました。これは、議場での長時間のやり取りをなくし、感染リスクを抑えながらも、議会の役割である町政の監視機能を損なわないための緊急的対応策です。

議員に新型コロナウイルス陽性者が出た場合の対応

感染が拡大しないよう、議員の氏名をホームページにて公表することになりました。

本町の議会から、新型コロナウイルス感染者を出さないために、さらに工夫を凝らしながら、コロナ禍の新しい議会の在り方を模索してまいります。

議場前の検温



が一部公費負担に！

条例制定

議員選挙にも供託金制度を導入

議案第 39 号

柴田町議会議員及び町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例



令和2年6月12日に公職選挙法の一部を改正する法律が公布され、12月12日から施行されることになりました。

内容は、町村議会議員選挙及び町村長選挙において、公費負担による選挙公営を拡大するとともに、新たに町村議会議員選挙におけるビラ頒布を解禁し、供託金制度を導入するものです。本町においても改正法に基づき公費負担を制度化するため条例を制定し、12月12日から施行となります。

※選挙公営とは＝国または地方公共団体が個々の候補者の選挙費用の一部または全額を負担すること。

12月会議は、新型コロナウイルス感染症対策をし、12月7日から9日までの日程で開催されました。内容は、専決処分3件、選挙運動の公費負担に関する条例の制定、条例改正5件、令和2年度各種会計補正予算案などが審議され、審議の結果いずれも原案のとおり可決しました。一般質問は、9人の議員が行い、項目は18件でした。

討論 この条例改正を私はこう考える

反対討論

秋本 好則 議員

委託管理を容易にするとの改正だが、不備がある。休館日、使用時間、利用料金をあらかじめ決めていたが、受託した管理者が提供する住民サービスに応じて決めれば良い。管理者の手足を縛っては良い管理は期待できない。

反対討論

水戸 義裕 議員

やがて経費優先となること、仮に指定管理者が期間ごとに変えるとサービスの継続性、連続性が持ちにくくなり、サービスの低下が心配されることから、反対する。

賛成討論

桜場 政行 議員

現状を見ると、テニスコート、公民館は貸し業務になっている。指定管理で問題ない。今後、指定管理者と町との協議を持てば、より良い行政サービスができる。よって、条例の一部改正に賛成する。

議案第 42・43・44 号

公民館や体育施設が指定管理へ(条例の改正)

各施設の管理を指定管理者に行わせることができるように、条例を改正しました。

指定管理の対象となる施設は、生涯学習センター、公民館、農村環境改善センター、体育施設及び都市公園テニスコートとなります。



より良いサービスを目指して
(船迫公民館)

自由度の高い指定管理を
質疑 休館日や利用料金は指定管理者に任せたいほうが、より良い住民サービスになるのでは。
答弁 特に必要と認められる場合は休館日、利用時間の変更は可能。利

用料金などは、条例で定める使用料の範囲であれば、町長の承認を得て可能。
質疑 指定管理の目的は。
答弁 民間の活力を活用し、管理の可能性を広げていくこと。

12月会議

「議員のなり手不足解消」

議員の選挙運動経費

公職選挙法改正により導入された内容

- | | |
|--|---------------|
| 1、町村議会議員選挙及び町村長選挙における選挙公営の拡大
①選挙運動用自動車の使用
②選挙運動用ビラの作成
③選挙運動用ポスターの作成 | } 公営対象 |
| 2、町村議会議員選挙におけるビラ頒布の 解禁
3、町村議会議員選挙における供託金制度の 導入 | |

条例で制定された内容

選挙運動用 自動車の使用 限度額	ハイヤー契約	64,500円 / 1日	各々の費用は契約業者または個人の契約者に直接支払われる。	
	個別契約	車両借入れ		15,800円 / 1日
		燃料供給		7,560円 / 1日
		運転手雇用		12,500円 / 1日
選挙運動用ビラ作成限度額		7.51円 / 1枚	※A4サイズ2種類まで。1,600枚作成の場合、限度額12,016円。	
選挙運動用ポスター作成限度額		2,078円 / 1枚		※本町の掲示場の数100カ所。限度額207,800円。
供託金の額		150,000円	※供託物没収点等の例（前回、平成29年3月柴田町議会議員選挙） $\frac{\text{有効投票総数 } 15,960 \text{ 票}}{\text{議員定数 } 18 \text{ 人}} \times \frac{1}{10} = 88.7 \text{ 票}$	

今回の公職選挙法の改正は、町議会議員選挙、町長選挙に立候補しやすい環境を整えることを目的に、候補者の負担を減らし、資産の多少にかかわらず、立候補や選挙運動の機会を持てるようにするものです。

11月会議

人事院勧告をふまえて

職員の期末手当減額

議員も!



議案第38号

職員及び町長等の期末手当減額

令和2年人事院勧告及び宮城県人事委員会勧告をふまえて改正。年間の職員の期末勤勉手当を0.05月分引き下げ4.45月とし、町長等の期末手当も0.05月引き下げ3.35月とするものです。

11月30日に11月会議が開催されました。報告1件、議案1件、議発1件が審議され、審議の結果いずれも原案のとおり可決しました。

賛成討論

平間 幸弘議員

コロナ禍で職員の仕事量は確実に増えている。多くの町民と接して感染リスクを抱えながら働いているのに期末手当の削減では役場職員は報われない。正當に評価されるべきだ。

反対討論

広沢 真議員

コロナ禍において、全国の経済事情は大変な不況に陥っている。本町でも、飲食店をはじめ、多くの業種が深刻な状況であり、今回の支給率減はやむを得ないと判断する。基本給の減額改定がないのが救い。

議員の期末手当減額

議員も、町長と同様に期末手当を0.05月引き下げ3.35月とするものです。

議案第3号

議案第 45 号 柴田町一般会計補正予算

コロナ
対策

ひとり親家庭と妊婦へ 1人3万円給付！

令和2年度補正予算（12月会議）

会計区分	補正額	補正後の額
一般会計	4億 701万円	202億 7,540万円
特別会計		
国民健康保険事業	787万円	38億 8,339万円
介護保険	726万円	31億 6,322万円
後期高齢者医療	312万円	4億 846万円

一般会計の補正による主な内容と予算額

事業名	予算額
ふるさと柴田応援推進事業	3億 1,011万円
町議会議員一般選挙	1,072万円
仙南夜間初期急患センター 運営経費負担金	519万円
デジタル防災行政無線戸別受信機 (防災ラジオ)	1,925万円
ひとり親家庭・妊婦等への 生活支援臨時給付金事業	812万円
快適な創造空間を活用した マイクロツーリズム推進事業	590万円
松ヶ越一丁目法面補修工事	369万円
槻木旧用排水路浚渫委託料	251万円
船岡中学校特別支援教室改修工事	583万円

ひとり親家庭の場合は、7月の支給後新たに児童扶養手当、特別児童扶養手当の対象世帯に3万円を給付します。

妊婦の場合は、4月29日以降に転入した方と、3年3月31日まで母子手帳を交付される方を対象に1人3万円を給付します。

国の三次補正の連絡はあるか
質疑 国の、ひとり親世帯を対象に、1人5万円、2人目3万円を年内にも再支給といった連絡は町に来ているのか。
答弁 12月11日で閣議決定された場合、県が事業窓口となり、町はその事務を担当するもので、今回の補正とは別のもの。
質疑 11日で閣議決定された場合、本町で年内支給は可能か。
答弁 国の情報がまだ入っていない。情報が入り次第、対象者につなげるよう進めていく。
※12月中に支給済



時間外診療はこちらへ（平日午後6時45分～午後9時30分、中学生以上）

519万円
仙南夜間初期急患センター負担増
質疑 運営負担金の補正は柴田町の利用者が増えたからか。
答弁 令和元年度の運営費精算分で、平成30年度と比較し、令和元年度は約200人減少しており、本町での受診者も減少している。2市7町の患者の割合で計算されるため、負担割合に大きな変更はないが総体として負担増となった。

討論 一般会計補正予算を私はこう考える

反対討論

秋本 好則 議員

予算の臨時交付金はコロナウイルス対策に使うべき。本町には生活苦を訴える人や学生、売り上げ減に耐えている店主もいる。これらの人にこそ使うべき。交付金の原資は国債。次の世代へツケを回してはならない。

賛成討論

平間 幸弘 議員

柴田町応援寄附金推進事業の寄附額増を目指すための経費のほか、災害対策で、槻木旧用排水路の浚渫、防災ラジオの購入、コロナウイルス対策事業として、ひとり親家庭と妊婦への生活支援などが盛り込まれている。

寄附総額15億円を見込む
ふるさと納税の経費は
質疑 寄附額は増えたが、業務委託費が約1億円と高い。委託内容は。
答弁 委託料は金額に応じた支払いとなる。総務省の基準で厳しく見ており信頼性の高い業者。
質疑 費用を減らす方法は考えられないか。
答弁 他の自治体も同じような契約のため、調整は難しい。

251万円
槻木旧用排水路の浚渫範囲は
質疑 作業の期間と範囲は、またどの程度まで行うのか。
答弁 工事は年度内に終わらせる考え。
 範囲は、国道4号バイパスから都市下水路との合流地点までの約90％。蛇行している水路を真っすべにし、既存のボックスカルバートなどの幅に合わせ、約2.5～3倍とする。

本会議出欠状況・議案などの審議結果

●本会議出欠状況及び審議結果一覧（11月・12月会議）

区分	主な内容及び件名	月日	出席者数 人	賛成 人	反対 人	議決結果	森裕樹	加藤滋	安藤義憲	平間幸弘	桜場政行	吉田和夫	秋本好則	齋藤義勝	平間奈緒美	佐々木裕子	安部俊二	森淑子	広沢真	有賀光子	舟山彰	白内恵美子	水戸義裕	高橋たい子
本会議	議案審議	11.30	15				欠	○	○	○	欠	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	町政報告、議案説明、一般質問	12.7	18				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案審議	12.9	18				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※「○」は出席、「欠」は欠席、「早」は早退、「遅」は遅参を表す。

審議結果	議案第 38 号	11.30	15	12	2	原案可決	-	○	○	○	-	○	○	○	-	○	○	否	否	○	○	○	○	議	
	議案第 3 号	11.30	15	14	0	原案可決	-	○	○	○	-	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	議案第 39 号～41 号	12.9	18	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	議案第 42 号	12.9	18	13	4	原案可決	○	○	○	○	○	○	否	○	○	○	○	○	○	○	○	否	否	否	議
	議案第 43 号・44 号	12.9	18	16	1	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	否	○	○	議
	議案第 45 号	12.9	18	14	3	原案可決	○	○	○	○	○	○	否	○	○	○	○	○	○	○	○	否	否	○	議
	議案第 46 号～50 号	12.9	18	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議

※「○」は賛成、「否」は賛成しないことを表す。 ※「議」は表決時に議長のため、また、「-」は議場にいなかったため表決に参加していないことを表す。

○議案等の内容

11月会議	
議案第 38 号	柴田町職員の給与に関する条例及び柴田町長等の給与及び旅費支給条例の一部改正 5 ページに掲載
議案第 3 号	議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正 5 ページに掲載
12月会議	
議案第 39 号	柴田町議会議員及び柴田町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例 4～5 ページに掲載
議案第 40 号	ふるさと柴田応援寄附条例及びふるさと柴田応援基金条例の一部改正 ・寄附金について、各事業への財源充当及びふるさと応援基金への積立の管理運用を明確にするもの。
議案第 41 号	柴田町国民健康保険税条例の一部改正 ・個人所得の課税の見直しに伴う軽減判定所得基準の見直しについて所要の規定を整備するもの。
議案第 42 号	柴田町公民館条例の一部改正 4 ページに掲載
議案第 43 号	柴田町農村環境改善センター条例の一部改正 4 ページに掲載
議案第 44 号	柴田町体育施設条例及び柴田町都市公園条例の一部改正 4 ページに掲載
議案第 45 号	令和 2 年度柴田町一般会計補正予算 6 ページに掲載
議案第 46 号	令和 2 年度柴田町国民健康保険事業特別会計補正予算 6 ページに掲載
議案第 47 号	令和 2 年度柴田町介護保険特別会計補正予算 6 ページに掲載
議案第 48 号	令和 2 年度柴田町後期高齢者医療特別会計補正予算 6 ページに掲載
議案第 49 号	令和 2 年度柴田町水道事業会計補正予算 ・債務負担の設定及び追加
議案第 50 号	令和 2 年度柴田町下水道事業会計補正予算 ・債務負担の設定及び追加

※債務負担行為とは…一般家庭に例えると「ローン」にあたります。後年度において支出を約束するものです。

議員が聞いた町政への 一般質問

12月会議では、議員18人中9人が文書で質問しました。

吉田 和夫 議員 子ども医療費助成を18歳までに P8

- インフルエンザワクチン助成拡大
- 公園トイレ洋式化と猫のふん対策

舟山 彰 議員 防犯対策の強化と防犯灯の設置を P9

- 来年度予算案編成方針はいかに
- 鷺沼雨水排水事業はいつ終わる

森 淑子 議員 男性職員の育児休業取得状況は P9

加藤 滋 議員 特定健診の受診率は P9

- 温室効果ガス排出量削減は

安部俊三 議員 学校の部活動の地域委託は P10

白内恵美子 議員 原発再稼働への町民の意見聴取を P10

- 災害対策を考える委員会の設置を
- 社会参加による健康寿命延伸を

秋本 好則 議員 カーボンゼロ宣言はできないか P10

- 職員に求める観光マネジメントは

佐々木裕子 議員 通学路の調査・点検の方法は P11

有賀 光子 議員 避難所初動運営キットの導入を P11

- 高齢者ボランティアポイント制度

新型コロナウイルス対策に伴う 一般質問について

◇ 12月会議での一般質問の取り扱いについて、12月1日出した議長声明のとおり、次のような取り扱いで実施しました。

- 一般質問の文書でのやり取り
→基本的には自粛とする。行う場合でも、通告書及び答弁書の文書配付のみとし、議場での通告書及び答弁書の読み上げはしない。一問一答も実施しない。
(今回は、通告書の提出期限後に議長声明が出されたため、9人の質問者となりました。)

一般質問などの内容は、QRコードからご覧いただけます。

※ 12月会議分については、2月末日まで公開します。



Q 子ども医療費助成を18歳までに

A 令和3年10月から拡大する

吉田 和夫 議員



子育てしやすい町へ

問 コロナ禍で一生懸命子育てに奮闘している親の負担軽減のため、医療費対象年齢を18歳まで引き上げることが提案する。県内を調べると、対象年齢を18歳まで引き上げているのは、35市町村のうち27市町村もある。本町としても早急に医療費対象年齢を18歳まで引き上げるべきでは。

答 子ども医療費の助成については、県内でも対象年齢を18歳までに拡大している自治体が多くなっている。本町においても子どもの適正な医療機会の確保と子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、令和3年10月から、対象年齢の拡大が開始できるように、準備を進める。

Q 防犯対策の強化と防犯灯の設置を

A 関係団体が緊密に連携する

舟山 彰 議員



安心・安全なまちづくり

北船岡で殺人事件が起きた。また、町内で建設会社を経営するインド人男性が殺害され、元従業員の外国人が逮捕されたとの報道もあった。

問 町の中心部でも防犯灯がなくて暗いため、夜帰宅する際には、不安だと言う女性の声がある。2件の殺人事件を受けて、町として防犯対策の強化は。

答 防犯対策の強化を図るには、「地域の安全は地域が守る」との防犯意識を高めながら、地域が連携し犯罪抑止に努めることで、安全・安心なまちづくりが推進される。

問 防犯灯の設置を加速させるべきではないか。

答 防犯灯についても、町と行政区との役割分担を明確にした上で、新設、水銀灯や蛍光灯のLED化を行い、道路や歩道などの明るさの確保に努めていく。



森 淑子 議員

Q 男性職員の育児休業取得状況は

A 過去3年間ではない

問 役場職員の育児休業、育児休業の取得状況は。

答 過去3年間の休業・休業の取得可能対象者は、女性職員で29年度7人、30年度4人、令和元年度7人で計18人。取得率100%である。

問 男性職員の取得可能対象者は29年度1人、30年度4人、令和元年度は該当者なしで計5人。そのうち、妻の出産に係る特別休暇は3人が取得。育児参加に係る育児休業及び育児休業の取得はなかった。

問 国は「第4次男女共同参画基本計画」において、男性の育児休業取得率を令和2年度までに13割にすることを目標としているが、町の方策は。

答 現在のところ特段の方策は講じていない。今後、国家公務員で実施している男性職員の育児に伴う休暇・休業の取得促進策を参考に方策を検討していく。

問 役場職員の育児休業、育児休業の取得状況は。

答 過去3年間の休業・休業の取得可能対象者は、女性職員で29年度7人、30年度4人、令和元年度7人で計18人。取得率100%である。

問 男性職員の取得可能対象者は29年度1人、30年度4人、令和元年度は該当者なしで計5人。そのうち、妻の出産に係る特別休暇は3人が取得。育児参加に係る育児休業及び育児休業の取得はなかった。

問 国は「第4次男女共同参画基本計画」において、男性の育児休業取得率を令和2年度までに13割にすることを目標としているが、町の方策は。

答 現在のところ特段の方策は講じていない。今後、国家公務員で実施している男性職員の育児に伴う休暇・休業の取得促進策を参考に方策を検討していく。



夫婦で子育て

Q 特定健診の受診率は

A 元年度では47.3%まで上昇

加藤 滋 議員



塩分チェック中
しょっぱくないかな

問 県では「みやぎ健康サイコー宣言」を発表したが、町での町民への減塩推進や運動を呼びかける取り組みは。

答 本町の第2期健康しばた21の重点項目と共通しており、新型コロナウイルス感染防止対策を取りながら事業展開していく。減塩推進は、お誕生相談や妊産婦サロンでの希望者に、自宅のみそ汁などの塩分測定を実施。

問 特定健診の受診率は。

答 平成28年度以降、体制を見直し、健診自己負担の無料化、未受診者健診、人間ドックの導入などの対策で、元年度の受診率は47.3%まで上昇している。

問 食習慣や運動習慣の改善に向けての調査はあるか。

答 食習慣について、今年度食育に関するアンケートを実施し、分析する。運動習慣でのアンケートでは、定期的な運動習慣がない人が63.2%であった。



安部 俊三
議員

Q 学校の部活動の地域委託は

A 地域団体の体制確立などが課題



変わりつつある部活動

問 地域委託に関し、通知は。 **答** 文部科学省などからの通知が3件あった。そのうち1件は、学校と地域が協働・融合した部活動の実現方策やスケジュールに関する内容である。

問 町で考えられる委託先は。 **答** 総合型地域スポーツクラブ、民間スポーツクラブ、芸術文化団体などが考えられる。

問 委託する場合の課題は。 **答** 地域団体の体制の確立や、休日の指導、大会への引率を担う人材確保などである。

問 中央教育審議会は、将来的に部活動は、学校単位から地域単位の取り組みにするよう答申した。これに対する見解は。 **答** 部活動を地域単位とすることは教師や生徒にとっても有効と考えるが、当面、平成31年4月策定の「部活動での指導ガイドライン」に基づき取り組む。



白内恵美子
議員

Q 原発再稼働への町民の意見聴取を

A 意見を聴くのは県の役割



女川原子力発電所

問 村井知事は11月9日に女川原発再稼働同意について、市町村長会議を開催した。会議が県民の意見を聴取する場であるなら、町長は不安に思う町民の声を伝えるべきではなかったか。 **答** 知事が再稼働の同意を判断する際に「市町村長の考えを参考にしたい」との主旨で開催した。同意の権限を持つのは知事、石巻市長、女川町長の三者であり、他の首長にはない。会議での発言は首長個人の発言であり、各自自治体の住民の総意を代弁したとは受け止めていない。

問 会議は単なるセレモニーと感じた町民が多いのでは。 **答** 会議に決定権限がないので、セレモニーにもなり得ない。

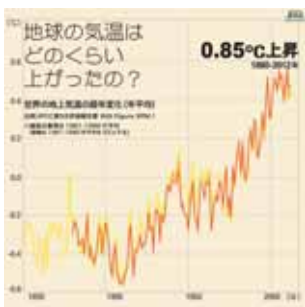
問 あと2年は再稼働しない。町として町民の賛成・反対意見や不安を聴くことが必要では。 **答** 原子力政策の所掌は県。意見を聴くのは県の役割である。

Q カーボンゼロ宣言はできないか

A CO₂削減の実績を重ねた後で検討



秋本 好則
議員



ストップ 温暖化

パリ協定は、産業革命以降の温度上昇を1.5〜2.0度に抑える内容だが、すでに1.0度上昇との報告もある。もう他人ごとではない。

問 温暖化防止実行計画の策定方針は。 **答** 令和3年3月完成を目指す。

問 車両用燃料使用量の28年度の目標達成は。 **答** バイオディーゼルにした場合のCO₂削減量は、3万2千208トンで目標は達成できた。バイオディーゼルにする83%のCO₂削減になる。

問 2050年までにカーボンゼロを宣言する自治体は21都道府県をはじめ153自治体になり、総人口の半分を超えている。本町が宣言すれば県の市町村では第1号になり意気込みを示せるが、考えられないか。 **答** カーボンゼロは十分には認知されていない。CO₂削減の実績を積み重ねた後、検討する。

Q 通学路の調査・点検の方法は

A 登下校防犯プランに基づき実施

佐々木裕子

議員



通学路の安全点検

問 通学路の調査・点検はどんな方法、内容で進めたのか。

答 登下校防犯プランに基づき、防災・交通安全・防犯の観点で関係機関が連携し、合同点検を実施。学校や見守り隊の情報などをもとに危険と考えられる現場を抽出し、改善策を検討した。

問 危険確認の件数と内容は。

答 接触事故が発生した交差点など11カ所、水路に転落する恐れがある1カ所、横断歩道新規設置などの改善要望5カ所で合計17カ所。

問 危険箇所などの対策は。

答 担当課や関係機関に報告し改善に努めている。信号機設置などの交通規制の要望は、大河原警察署を通じて県公安委員会へ要望を行い、早期改善につなげる。

問 改善後の点検や検証は。

答 改善後、担当課や関係機関と現場を確認し検証している。



有賀 光子

議員

Q 避難所初動運営キットの導入を

A 関係機関と検討し導入する

問 避難所初動運営キットは、2016年4月に熊本地震で避難所運営が混乱した教訓を生かし、地域の自主防災組織への聞き取りにより開発された。避難所開設の際、初期時の混乱を少なくするだけでなく、実働訓練においても、小道具類を使ってみることで大きな成果が得られる。本町でも導入してはどうか。

答 現在、町の避難所は、職員災害初動マニュアルや避難所運営マニュアルをもとに、災害用備蓄物品などを活用しながら開設し運営している。避難所初動運営キットは、実際に避難所を運営していた自治会が、反省や教訓を1年かけて聞き取りながら作成したということで、災害時に一番混乱が予想される初動時の支援につながるものとして期待できる。今後、関係機関とその必要性について検討した上で導入する。



避難所初動運営キット

STOP 感染拡大



議会でも取り組んでいます



柴田高校 × 柴田町議会

柴田町議会では、若者の意見を聴くために柴田高校と「ワールドカフェ」スタイルの懇談会を毎年開催しています。

今年度は、新型コロナウイルスの影響で開催できませんでしたが、昨年度出された高校生からの「町民に向けて高校のPRをしたい」という提案を受け、議会だよりで紹介していきます。

今号では、新生徒会の皆さんに、生徒会の活動や柴田町の印象などを聴きました。今後はこのメンバーで議会だよりを活用したPRを進めていきます。

また、コロナ禍でも柴田高校の合言葉である「夢実現」に向かって活躍している部活動を中心に掲載しています。

夢実現」

ウエイトリフティング部

「泰然自若」(落ち着いていてどんなことにも動じないさま)をモットーに活動しています。

男子部長 **相馬 来輝**さん
女子部長 **山田 優那**さん



令和2年度成績

野球部

- 令和2年東北地区高等学校野球宮城大会 **ベスト8**
- 第73回秋季東北地区高等学校野球宮城県大会 **第3位**
- 第73回秋季東北地区高等学校野球大会 **準優勝**

ウエイトリフティング部

- 第66回宮城県ウエイトリフティング競技選手権大会 **男女団体優勝など**
- 全国高等学校ウエイトリフティング競技通信記録会

- 男子96kg級 1位 **佐々木 柁**さん
- 女子71kg級 2位 **岸浪 采里**さん
- 男子89kg級 5位 **杉本航太郎**さん
- 女子59kg級 4位 **東海林 夢**さん

おめでとうございます!

生徒会

言いだしにくい生徒の声を先生に伝えるための活動として目安箱を設置しています。

生徒会長 ^{くりはら} 栗原 ^{かほ} 花歩さん



むらかみ りく 村上 凌久さん
 おおishi くるうど 大石 蔵人さん
 さかさ はやと 榎 颯音さん
 かの りい 寛野 瑠威さん
 しょうじ たくみ 庄司 拓未さん
 しょうじ はるか 庄司 春花さん
 さとう ひな 佐藤 妃華さん
 くりはら かほ 栗原 花歩さん
 さいとう ももか 齋藤 百花さん
 かにもと さらりん 蟹本 サラリンさん



議会として・・・

- ・柴田高校生の意見を吸い上げていく
- ・高校生とコラボした活動を実施していく
- ・オンライン懇談会を実施していく

登校時、町の人にあいさつしてもらえると嬉しい！

合言葉は

家庭部

常に「使う人に喜んでもらえるものを！」をモットーに丁寧に仕上げています。柴高祭で、手芸品や手作りお菓子を販売しています。

部長 ^{こせき} 古関 ^{れみ} 麗未さん



野球部

新チームになり、東北大会に向けて「輪」を大切にして活動してきました。甲子園目指して、練習に取り組んでいます。

部長 ^{えんどう} 遠藤 ^{るうく} 瑠祐玖さん



総務

水害時の対策は

■主な調査内容

- ①第30行政区の水害時の対策について
- ②柴田町公共施設個別施設計画について

■調査結果

《総務課》

○第30行政区では大雨時に車の一時避難場所の協定を結んでいる。他の行政区でも協定等を結んでいるところがある。町は場所、相手、内容などを把握し、安全面などで助言し、地域との連携を図ること。



常任委員会レポート

各常任委員会では、法令に基づき各課の仕事を調査しています。

●総務常任委員会

令和2年10月22日～23日

●文教厚生常任委員会

令和2年10月6日～7日

●産業建設常任委員会

令和2年10月8日～9日



産建

キッズバイクパークの利用状況

■調査内容

- ①キッズバイクパークの利用状況等について
- ②台風19号により被害を受けた葛岡山公園の復旧状況について
- ③鷲沼排水区整備工事の進捗状況等について

■調査結果

《農政課》

○太陽の村への入場者数は増えている。柴田町観光物産協会と連携し管理施設全体の収益増加について検討していくこと。

《都市建設課》

○葛岡山公園の災害復旧工事現場については、工事による汚泥等が工事区域外へ流出しないよう注意すること。



文教

船迫公民館の復旧状況

■主な調査内容

- ①船迫公民館の復旧状況について
- ②阿武隈川運動場の復旧状況について
- ③(仮称)総合体育館建設予定地造成事業の進捗状況について

■調査結果

《生涯学習課》

○公民館図書室として体裁が取れるよう新刊購入予算を十分に確保すること。町図書館の支援を受け、図書の実を充実すること。

《スポーツ振興課》

○阿武隈川運動場については、現状での利用を前提に、使用する意向のある団体と管理の在り方について話し合う場を設けること。



「追跡」あれはどうなった？

テーマ：アプリを利用した情報サービス

常任委員会や議員の一般質問による提言が町にどう反映されているかを「追跡」というテーマで取り上げます。今回はアプリを利用した情報サービスを紹介します。

情報アプリ導入までの経緯

議会

平成 28 年度 6 月会議 一般質問
アプリを利用してスマホでも広報紙を見られるように

平成 29 年度 3 月会議 一般質問
アプリを利用した子育て支援を

平成 31 年 3 月 常任委員会提言
子育て支援スマートフォンアプリの導入を

令和元年度 6 月会議 一般質問
アプリを利用した子育て支援を

令和 2 年度 9 月会議 一般質問
アプリを活用した情報発信を

町の取り組み

広報紙は閲覧できるよう対応している。

情報化社会への対応として、導入自治体の利用状況をみながら、子育てアプリの導入を検討する。

調査を行ったうえで、導入について検討していく。

既成のアプリを使用し次年度からの導入に向けて準備を進めていく。

令和 2 年 7 月 しばた子育て応援アプリ運用開始

令和 2 年 10 月 柴田町 LINE 公式アカウント運用開始

柴田町LINE公式アカウント

スマホなどで希望した情報を受信できます。

- ・ イベント・観光・お知らせ
- ・ 災害・防災情報
- ・ 防犯・交通・安全安心情報
- ・ 子育て情報
- ・ 健康情報など



登録者数

1,755 人

令和 2 年 12 月現在

柴田町メール配信サービス

携帯やパソコンで希望した情報を受信できます。

- ・ イベント・観光・物産情報
- ・ 災害・防災情報
- ・ 防犯・交通・安全安心情報
- ・ 休日当番医情報
- ・ 子育て情報
- ・ 健康情報など



登録アドレス数

4,349 件

令和 2 年 12 月現在

しばた子育て応援アプリ

妊娠・出産や子育てに関するお知らせやイベント情報、子どもの成長を記録できる便利なアプリです。

- ・ 地域の子育て情報
- ・ 予防接種スケジュール管理
- ・ 成長の記録
- ・ 成長記録の共有
- ・ お役立ち情報

登録者数

367 人

令和 2 年 12 月現在



柴田町母子モで検索

ご紹介

仙南地域ごみ分別アプリ

仙南 2 市 7 町のごみに関するさまざまな最新の情報が通知されます。

- ・ 収集日カレンダー など

詳細は、仙南地域広域行政事務組合 HP へ



議会から

引き続き町民の皆様により正確にそしてスピーディーに情報を届けられるよう、しっかり検証をしながら取り組んでまいります。

議会でもフェイスブックで議会の情報を発信しています。是非ご覧ください。

柴田で楽しく子育て ちようちよサークル

西住地区を中心に未就園児と保護者が集まり、子育てについて交流を深めています。太陽の村や公園での外遊び、夏まつりやクリスマス会など季節の行事や手作り制作などを楽しんでいます。カレーパーティーや芋煮会もしていましたが昨年は中止になりました。

子どもたちの交流はもちろんのこと「うちの子こんなことができたの!!」とみんなで喜び合ったり、新たな発見ができたりすることも楽しみのひとつです。ちようちよサークルに西住以外からも参加していただけたらうれしいです。

サークル紹介

町内で活動しているサークルを紹介します



いちじょう な お
一条 奈央さん
(船岡西住)

いつも利用しているごみ集積所は木製の古い物で、子どもを抱っこしながらのネット掛けに苦労しています。

わたなべ さと こ
渡部 聡子さん(船岡八入)

保健センターでの健診は、いつもスムーズにやってもらえるので助かっています。オムツで可燃ごみが多いので、子育て世帯にごみ袋の支給があればいいですね。

たけやま やす な
武山 泰奈さん(船岡七作)

子育て支援ガイドBOOKは、子育て情報がわかりやすくまとまっていて参考にしています。コロナ禍でも安心して子育てできる環境を整えていただけたらうれしいです。

議会広報常任委員会				
委員	委員	委員	委員	委員
平岡 奈緒美	吉田 和夫	平岡 幸弘	安藤 義憲	森 裕樹
			副委員長	委員長
			加藤 滋	森 淑子

編集を終えて
新型コロナウイルス蔓延で行動も制約された一年でした。町民の皆様も厳しい毎日だったのではないのでしょうか。しばた議会だより第171号を、お届けいたします。分かりやすく読みやすいの思いで、思考を巡らしまとめてみました。手元に置きお読みいただければ幸いです。これからも「こんにちはーしばた議会です」の愛読とご意見をお願いいたします。
(安藤 義憲)



柴田高校2年 野球部
舟山 昂我さん
(船迫中出身)

表紙「白球を追いかけて」

2月会議の予定

2月会議は **2月15日**(月)
午前9時30分開会予定

※新型コロナウイルス感染症の状況により、日程は流動的です。
詳しくは町議会事務局(☎55-2136)へお問い合わせください。

議会ネット中継

議会生中継・録画放映をQRコードから
見ることができます。



柴田町議会

検索

柴田町議会のホームページもご覧ください